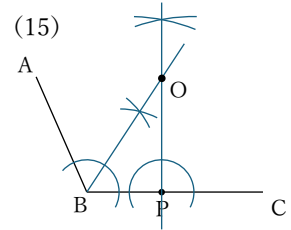


## 出題形式練習 解答・解説

解答は右の QR コードから  
も見るができます。

P41~42

- 1 (1)  $-7$  (2)  $-4a + 5b$  (3)  $-\frac{1}{3}$  (4)  $b^2$  (5)  $7$   
 (6)  $\sqrt{7}$  (7)  $x = -3$  (8)  $(x - y)(a + b)$   
 (9)  $5a + 2b \leq 1000$  (10)  $x = \frac{-3 \pm \sqrt{41}}{4}$  (11)  $y = -\frac{12}{x}$   
 (12) ア, ウ (13)  $\angle x = 34^\circ$  (14)  $16\pi \text{ cm}^3$  (15) 右図



※ (1)  $-2 - 5$  (2)  $2a + 3b - 6a + 2b$  (3)  $\frac{1}{3} - \left(\frac{1}{4} \times \frac{8}{3}\right) = \frac{1}{3} - \frac{2}{3}$  (4)  $\frac{4a^2b \times 9b^3}{36a^2b^2} = b^2$

(5)  $3^2 - (\sqrt{2})^2 = 9 - 2$  (6)  $\frac{21}{\sqrt{7}} - \sqrt{28} = \frac{21 \times \sqrt{7}}{\sqrt{7} \times \sqrt{7}} - 2\sqrt{7} = \frac{21\sqrt{7}}{7} - 2\sqrt{7} = 3\sqrt{7} - 2\sqrt{7}$

(7)  $5x - 9 = 7x - 3$   $5x - 7x = -3 + 9$   $-2x = 6$   $x = -3$

(8)  $x - y = A$  とすると,  $Aa + Ab = A(a + b)$   $A$  をもとにもどすと,  $(x - y)(a + b)$

(10) 解の公式より,  $x = \frac{-3 \pm \sqrt{3^2 - 4 \times 2 \times (-4)}}{2 \times 2} = \frac{-3 \pm \sqrt{9 + 32}}{4}$

(11)  $y = \frac{a}{x}$  に  $x = 3$ ,  $y = -4$  を代入すると,  $a = -12$  よって,  $y = -\frac{12}{x}$

(12) ア: 1組の第3四分位数は7冊, 2組の第3四分位数は8冊。

イ: 1組の四分位範囲は4冊, 2組の四分位範囲は5冊。

ウ: 1組の第3四分位数は7冊なので, 24番目の生徒は7冊で, 25~31番目の生徒7人は7冊以上である。

2組の第3四分位数は8冊なので, 24番目の生徒は8冊で, 25~31番目の生徒7人は8冊以上である。

エ: 2組は最大値が10冊なので, 10冊読んだ生徒はいるが, 1組にいるかはわからない。

(13)  $\widehat{BC}$  の円周角と中心角なので,  $\angle BOC = \angle BAC \times 2 = 56^\circ \times 2 = 112^\circ$

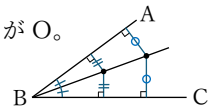
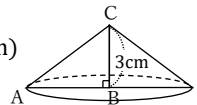
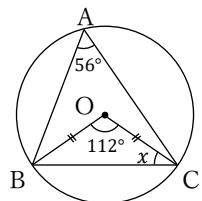
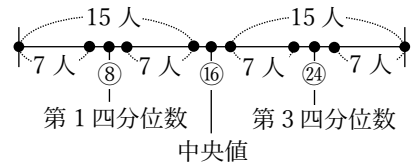
$\triangle OBC$  は,  $OB = OC = (\text{円 } O \text{ の半径})$  なので, 二等辺三角形で,

$\angle OBC = \angle OCB = \angle x$  よって,  $\triangle OBC$  で,  $\angle x + \angle x + 112^\circ = 180^\circ$

(14) 三平方の定理より,  $BC = \sqrt{AC^2 - AB^2} = \sqrt{5^2 - 4^2} = \sqrt{25 - 16} = \sqrt{9} = 3(\text{cm})$

よって, 体積は  $\frac{1}{3} \times \pi \times 4^2 \times 3 = 16\pi(\text{cm}^3)$

(15) ①点PでBCに接する=円の中心OはPを通るBCの垂直上にある。よって, Pを通るBCの垂線を引く。②BAにも接するので,  $\angle ABC$  の二等分線を引く。2線の交点がO。



P43

- 2 (1) 0.15 (2) 15m 以上 20m 未満の階級  
 (3) 20m 以上投げた生徒は 18 人で, クラスの生徒 40 人の半分未満だから。

※ (1)  $6 \div 40 = 0.15$

(2) クラスの人数は 40 人で偶数なので, 中央に並ぶ値の平均をとって中央値とする。  $40 \div 2 = 20$  より, 中央の 2 人は 20 番目と 21 番目で, ともに 15m 以上 20m 未満の階級に入っている。

(3) 表から, 20m 以上投げた生徒の人数は,  $6 + 5 + 5 + 2 = 18$  (人)だとわかる。

3 (1) 分速 200 m (2) 1200 m

※ (1) Aさんは2000 mを10分で走っているので、 $2000 \text{ (m)} \div 10 \text{ (分)} = 200 \text{ (m/分)}$

(2) Bさんが乗ったバスは、グラフの(3, 0)と(8, 2000)を通るので、式を求めるにはそれぞれを

$$y = ax + b \text{ の式に代入して, } \begin{cases} 0 = 3a + b \\ 2000 = 8a + b \end{cases} \text{ この連立方程式を解くと, } y = 400x - 1200$$

この式と、Aさんの式( $y = 200x$ )の連立方程式を解くと、 $x = 6, y = 1200$ となる。

P44

4 (1)  $\frac{2}{5}$  (2) 2けたの整数が、3の倍数になる確率は $\frac{2}{5}$ 、4の倍数になる確率は $\frac{1}{5}$ 。

よって、アの方が起こりやすい。

※ (1) 起こる全体の場合の数は、 $5 \times 5 - 5 = 20$ (通り) 2けたの整数が偶数に

なるのは、右より、12, 14, 24, 32, 34, 42, 52, 54の8通り。よって、 $\frac{8}{20} = \frac{2}{5}$

(2) 3の倍数になるのは、12, 15, 21, 24, 42, 45, 51, 54の8通り。

4の倍数になるのは、12, 24, 32, 52の4通り。

+	-	1	2	3	4	5
1		12	13	14	15	
2	21		23	24	25	
3	31	32		34	35	
4	41	42	43		45	
5	51	52	53	54		

5 (1)  $y = x + 6$  (2) 15 (3) (1, 1)

(1) 傾きは、 $\frac{9-4}{3-(-2)} = 1$   $y = x + b$ に $x = -2, y = 4$ を代入して、 $4 = -2 + b$   $b = 6$

(2)  $\triangle OAB = \triangle OAC + \triangle OBC$ より、 $\frac{1}{2} \times 6 \times 2 + \frac{1}{2} \times 6 \times 3 = 6 + 9 = 15$

(3)  $\triangle OCP$ の面積は、 $\frac{1}{5} \times \triangle OAB$ の面積より、 $\frac{1}{5} \times 15 = 3$   $\triangle OCP = \frac{1}{2} \times 6 \times (P \text{ の } x \text{ 座標})$

よって、Pのx座標は1 これを $y = x^2$ に代入して、 $y = 1$

P45

6 ア. $a + 1$  イ. $a + 7$  ウ. $a + 8$

7 男子の人数をx人、女子の人数をy人とする、

$$\begin{cases} x + y = 200 & \dots \textcircled{1} & \textcircled{1} \times 2 & 2x + 2y = 400 & \dots \textcircled{1}' \\ 0.2x + 0.3y = 49 & \dots \textcircled{2} & \textcircled{2} \times 10 & 2x + 3y = 490 & \dots \textcircled{2}' \end{cases}$$

$\textcircled{2}' - \textcircled{1}'$ より、 $y = 90$  これを $\textcircled{1}$ に代入すると、 $x + 90 = 200$   $x = 110$

この解は問題に合っている。

(答え) 男子の人数 110人、女子の人数 90人

P46

8 (1) (証明)  $\triangle ABE$ と $\triangle ACB$ において、

仮定より、 $\angle ACB = \angle ACD \dots \textcircled{1}$

弧ADに対する円周角は等しいので、 $\angle ABD = \angle ACD \dots \textcircled{2}$

$\textcircled{1}, \textcircled{2}$ より、 $\angle ABE = \angle ACB \dots \textcircled{3}$

また、 $\angle BAC$ は共通だから、 $\angle BAE = \angle CAB \dots \textcircled{4}$

$\textcircled{3}, \textcircled{4}$ より、2組の角がそれぞれ等しいので、

$\triangle ABE \sim \triangle ACB$

(2) 4 cm

※ (2)  $\triangle ABE \sim \triangle ACB$ より、

$$AE : AB = AB : AC$$

$$AE : 6 = 6 : 9$$

$$9AE = 6 \times 6$$

$$AE = 4 \text{ (cm)}$$